

開会式および表彰式

【司会 FMKアナウンサー 水上清乃】

改めまして、皆様こんにちは。本日は、第43回全国学校保健・学校医大会に全国よりお集まりくださいまして、誠にありがとうございます。

申しおくれましたが、本日、司会進行のお手伝いをさせていただきます水上清乃と申します。どうぞ最後までよろしく願いいたします。ありがとうございます。

それでは、開会に当たりまして、熊本県医師会副会長・前田利爲より、開会の辞を申し上げます。

開会の辞

熊本県医師会 副会長 前田利爲

本日は、全国から多数のご参加をいただきまして、ありがとうございます。まずもって感謝申し上げます。

既に午前中より分科会が始まりまして、終了いたしました。その中で、やはり大人の社会のゆがみがそのまま子供たちに落ち込んでいるようなことを認識させていただきましたが、ただいまから、平成24年度第43回全国学校保健・学校医大会を開会いたします。よろしくお願いいたします。

【司会 水上】

前田利爲より開会の辞を申し上げます。

続きまして、本大会担当県の熊本県医師会会長・福田稗より皆様にご挨拶を申し上げます。

担当県挨拶

熊本県医師会 会長 福田 稗

皆さんこんにちは。熊本県医師会の福田でございます。

第43回全国学校保健・学校医大会を、日本医師会の主催、熊本県の担当で開催いたしますに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

まずもって、全国から学校医の先生方、学校保

健担当の皆様、多数ご来熊いただいております。遠路のお運びに心から感謝をいたします。また、来賓の皆様にも多数ご出席を賜っております。ご多忙の中のご臨席に感謝申し上げます。

さらに、本日は、長年にわたって学校保健の普及啓発にご尽力を賜りました学校医の先生方、また養護教諭の先生、また学校関係の栄養士の先生方に、その功績に対しまして、日本医師会より、日本医師会長表彰を行います。ご受賞される皆様に、これまでの功績に心から敬意を表し、お祝いを申し上げます。

本会のメインテーマを「子どもたちの健やかな成長を願って」とさせていただきました。近年、社会環境や生活様式の急激な変化は、子どもたちの心身の健康に大きな影響を及ぼしております。例えば、いじめや不登校の問題、薬物乱用、性の逸脱行動、アレルギー疾患、さらには心の健康問題と、子どもたちの健康の問題は、我が国の大きな社会問題となっております。その解決は喫緊の課題でございます。

かかるときに、全国の学校医の先生方が、一堂に会して情報を交換し、また議論を深めることは、大変意義のあることだと考えております。本大会でも、午前中は、全国から寄せられました演題を5つの分科会に分けまして、報告、協議、研究発表していただきました。大変内容の濃いものであったと思います。

午後からのシンポジウムは、「『現代の子どもたちの「身体の二極化」について考える』～運動器検診と小児生活習慣病検診への取り組み～」ということをテーマとさせていただきます。ご参加の皆様方の活発な議論によって、小児生活習慣病、あるいは運動器疾患に対する議論が深まることを期待いたしております。

特別講演につきましては、東京大学大学院教授の姜尚中先生をお迎えいたしまして、「悩む力―意味への意志について」と題してご講演を賜ることになっております。姜先生は、皆様ご承知のように、政治学、政治思想史がご専攻でございますので、テレビ等のマスコミで大活躍でございますので、皆さんよくご存じだと思いますが、興味深いお話が聞けるものと期待をいたしております。

結びになりますが、熊本県医師会、本大会開催
対しまして、役職員一同、精一杯準備をいたしま
しましたが、何分にも力不足、何分にも不慣れで
ございまして、行き届かないところばかりでござ
いまして、先生方のご協力によりまして、実りの多
い大会にしていきたいと考えております。また、
そして本大会が未来を担う日本の子どもたちの健
やかな成長の大きな糧となることを祈念申し上げ
まして、冒頭のご挨拶とさせていただきます。ど
うぞよろしく願いいたします。

【司会 水上】

次に、本大会の主催者であります日本医師会会
長・横倉義武よりご挨拶を申し上げます。

主催者挨拶

日本医師会 会長 横 倉 義 武

第43回全国学校保健・学校医大会の開催に当
たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日お集まりの先生方におかれましては、日ご
ろより、地域の学校保健の推進にご尽力を賜り、
厚く御礼を申し上げます。特に、昨年3月の東日
本大震災以来、多くの難題に直面する学校保健現
場で、子どもたちの心身のケアに心を砕いていた
だいた事実は、我が国の学校保健の財産であると、
心から感謝をしております。

さて、幼年期から学齢期にかけては、身体、精
神両面の発達と変化が著しく、その間の保健指導、
健康教育は、生涯にわたる健康づくりとライフス
キル向上のための礎となるもので、非常に重要で
す。しかし、時代の変化とともに、取り巻く環境
の急激な変化によって、例えば、メンタルヘルス
問題の深刻化、生活習慣病の若年化、アレルギー
疾患、運動器疾患などの増加、そして新型インフ
ルエンザや麻しん等の感染症の脅威の増大など、
子どもたちが直面する問題は、多様化、深刻化を
しております。

加えて、昨年3月の東日本大震災によって、被
災者の方々が、いまだ全国に避難を余儀なくされ

ている中で、被災地の内外を問わず、子どもたち
も、放射線の問題や学校安全、食品安全などの大
変難しい問題にも向き合わなくてはならなくな
りました。子どもたちの心身の負担を思うと、胸が
痛みます。

子どもたちが直面する多くの課題を解決し、安
心して学校生活を送れるようにするためには、学
校のみならず、家庭や地域も一丸となった取り組
みが不可欠であります。学校保健安全法の趣旨に
ものっとして、地域の医療機関や専門医が密接な
連携をとり、健康相談、保健指導、健康教育に携
わり、子どもたちが成長の過程で心身の傷を抱え
続けずに、健全に育つよう取り組むことが、我が
国のこれからの学校保健における最重要課題であ
ると考えます。

そして、大きな社会問題となっています学校で
のいじめや暴力、自殺問題の解決に向けても、学
校医を初めとする学校保健関係者が、多くの場面
で貢献できるのではないかと考えています。この
問題に関しても、日本医師会は積極的に提言をし
ていきたいと考えています。

本日は、学校医、養護教諭、学校関係栄養士
の方々に、日本医師会会長表彰をさせていただきます
が、皆様、長年にわたり、地域の学校保健の発
展のために、著しいご功績を上げられた方々です。
そのご功績に対して深く敬意を表しますとともに、
今後一層、地域の学校保健の充実、推進にご支援
を賜りますようお願いを申し上げます。

本大会のメインテーマは「子どもたちの健やか
な成長を願って」です。今、我が国が直面するさ
まざまな問題の中で、次代を担う子どもたちの健
やかな身体と豊かな心を育むために、学校医がな
すべきことは何かという、学校保健の原点に立ち、
建設的な議論を通して、地域の学校保健活動に反
映していただければ幸いに存じます。

本日ご参集の皆様方におかれましても、生涯保
健と地域保健の重要な基盤である学校保健活動の
重要性を改めてご認識をいただき、なお一層ご活
躍されますことをご期待申し上げます。

結びに当たりまして、今年7月に、九州北部豪
雨災害にこの熊本市も見舞われました。その中で
本大会の開催にご尽力を賜りました熊本県医師会・

福田稠会長を初め、役職員の皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、ご参集の皆様方のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。(拍手)

表彰式

【司会 水上】

ありがとうございました。横倉会長よりご挨拶を頂戴いたしました。

それでは、これより表彰に移ります。長年にわたり学校保健の向上にご尽力され、またご功績のあった学校医、養護教諭、学校関係栄養士の方々に、日本医師会会長より、表彰状と副賞が贈呈されます。また、熊本県医師会会長からは、記念品が贈呈されます。

それでは、受賞者の方々のお名前をご紹介します。大変恐れ入りますが、お名前をお呼びいたしましたら、どうぞその場でご起立をお願いいたします。

受賞者名簿

(敬称略)

県名	学校医	養護教諭	学校関係栄養士
福岡県	井上賢太郎	節原香智美	水上市みどり
佐賀県	鶴田晋	武藤順子	山下庄子
長崎県	富永弘徳	佐藤順子	神林光子
大分県	上野聖二	岡司和子	藤林礼子
宮崎県	赤須正道	高本恵子	山本邦治
鹿児島県	佐藤山人	天木朋代	池田景子
沖縄県	岸本幸治	平良勢津子	真志川香々枝
熊本県	緒方俊一郎	濱本祐恵	横田桂子

【表彰状授与】

学校医代表 緒方 俊一郎
 養護教諭代表 濱本 祐恵
 学校関係栄養士代表 横田 桂子

【記念品贈呈】

受賞者代表 緒方 俊一郎

謝 辞

【司会 水上】

それではここで、ただいま受賞されました方々を代表いたしまして、熊本県の学校医、緒方俊一郎先生よりお言葉を頂戴したいと存じます。受賞者の皆様方は、全員その場で御起立ください。

【受賞者代表 緒方 俊一郎 様】

受賞者を代表いたしまして一言御礼申し上げたいと存じます。

ただいまは、日本医師会長・横倉先生より、身に余る表彰を頂戴いたしまして、誠に恐縮に存じております。

振り返りますと、学校現場では、養護教諭の方々、それから栄養士の方々、さらにはその他の職員の方々のお力添えをいただきまして、また、さらに、医師会の先生方には、適切なご指導、それからご協力をいただきまして、任務を全うすることができました。ここに改めまして感謝の気持ちをあらわしたいと存じます。

そのおかげで、長年私どもも仕事を務めることができたけれども、さらに、ただいまの受賞を契機といたしまして、私ども研鑽を積みまして、混迷しております状況にあります学校教育、あるいは心身の健康に問題を抱えております子どもたちが多数いるという、先ほどからのお話もございましたが、ぜひ、そういった子どもたちの健全な発育に、今後も微力を尽くしたいと存じております。どうか、受賞者一同、そのような気持ちでありますので、よろしくまた日本医師会としてもご指導いただければと存じております。

粗辞でございますけれども、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げまして、謝辞といたします。ありがとうございました。

【司会 水上】

ありがとうございました。どうぞ皆様、いま一度大きな拍手をお送りくださいませ。本日は誠に
おめでとうございます。

では、受賞者の皆様方、ご着席ください。

これをもちまして、日本医師会会長表彰を終了
いたします。

【司会 水上】

それではここで、本日まで臨席を賜っております
ご来賓の皆様より、ご祝辞を頂戴したいと存じます。

それでは、文部科学省文部科学大臣・田中眞紀
子様、お願いいたします。

祝 辞

文部科学大臣 田 中 眞紀子 様

代読／文部科学省スポーツ・青少年局

学校保健教育課長

大 路 正 浩 様

私、文部科学省の学校保健教育課長の大路と申
します。大変僭越ではございますが、私が田中眞
紀子文部科学大臣の祝辞を代読させていただきます。

第43回全国学校保健・学校医大会の開催を心
からお祝い申し上げます。

学校医の皆様には、日頃から学校保健活動の充
実のためご尽力をいただいております、厚く御礼を申
し上げます。

長年にわたり学校保健活動の普及、発展にご活
躍いただき、大きな功績を上げられ、本日、表彰
の栄に浴された皆様に対し、深く敬意を表すると
ともに、心からお祝いを申し上げます。

昨年発生した東日本大震災は、現在も多くの児
童生徒及び保護者、教職員の健康にさまざまな影
響を与えております。また、今日、新型インフル
エンザや麻しんなどの感染症対策や、アレルギー
疾患、メンタルヘルスといった子どもの現代的健
康課題など、児童生徒等の心身の健康問題が多様

化、専門化しており、これらの問題に学校が適切
に対応するためには、家庭や地域社会との連携が
不可欠となっております。

文部科学省としては、健康相談や保健指導を行
うに当たって、地域の医療機関等との連携を図る
ことは重要と考えており、学校保健安全法の趣旨
も踏まえ、地域の実情を踏まえた医療機関等との
連携など、学校保健に関する課題解決に向けた取
り組みに対して支援を行うなど、各種施策を進め
ているところでございます。

学校医の皆様におかれましては、児童生徒等の
健康診断や疾病の予防処置のほか、健康相談や保
健指導の実施、地域の医療機関等との連携等にお
いても重要な役割を担っており、さらなる学校保
健の充実のため、今後とも皆様のご支援、ご協力
をよろしくお願い申し上げます。

本大会では、学校保健活動のさらなる充実を図
るため、「子どもたちの健やかな成長を願って」
をメインテーマに、シンポジウムや特別講演が実
施されると伺っております。本大会がご参会の皆
様にとって実り多い大会となるよう、心から期待
をしています。

結びに、本大会の開催に当たり、ご尽力いただ
きました社団法人日本医師会、社団法人熊本県医
師会を初めとする関係の皆様方に改めて感謝を申
し上げますとともに、大会のご成功とご参会の皆
様のご活躍を祈念し、お祝いの言葉といたします。

平成24年11月10日

文部科学大臣 田 中 眞紀子

代読。おめでとうございます。

【司会 水上】

ありがとうございました。

続きまして、熊本県知事・蒲島郁夫様、お願い
いたします。

祝 辞

熊本県知事 蒲 島 郁 夫 様

代読／熊本県副知事

村 田 信 一 様

皆様こんにちは。恐縮ながら、熊本県副知事の村田でございます。今日はようこそ全国からこの熊本の地においでいただきました。富山県からもお見えだと思いますが、本県の蒲島知事が、今富山に出張しております、お許しをいただいて、私のほうから預かってまいりました祝辞を代読させていただきます。

第43回全国学校保健・学校医大会がこの熊本の地で開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

皆様方には、日頃から、子どもたちの健康の増進や健康教育の推進にご尽力いただいておりますことに厚く御礼申し上げますとともに、本日、日本医師会表彰を受賞されました皆様に関心をお寄せいただき、心からお祝い申し上げます。

また、今年7月の豪雨災害に際し、全国からたくさんの方の激励とご支援をいただきましたことに、この場をおかりいたしまして感謝申し上げます。

さて、近年の社会環境の急激な変化は、子どもたちの生活習慣に大きな影響を与え、心身両面にわたりさまざまな健康面での問題を引き起こしています。未来を担う子どもたちの健康を守り、育み、心身両面で健全な発育を推進していくためには、学校、家庭、地域社会が連携して、社会全体で子どもの健康づくりに取り組んでいくことが、極めて大切だと考えております。

本県では、県民一人一人が「幸せを実感できるくまもと」の実現を目指しておりますが、子どもの健やかな育ちは、その重要な柱の一つです。日頃、子どもたちの健康のためにご尽力をいただいている全国の学校医の皆様が、「子どもたちの健やかな成長を願って」をメインテーマとして研究発表やシンポジウムを開催されますことは、本県にとりましてもまことに意義深いことです。子どもたちの健全な成長の場である学校現場での保健

や安全をなお一層充実させていかれることを期待しております。

ここ熊本には、魅力ある豊かな自然と、熊本城を初めとする多数の歴史や伝統、さらにはおいしい食があふれています。ぜひこの機会に、火の国熊本の魅力を満喫していただければ幸いです。

結びに、子どもたちの健やかな成長のためにご尽力いただいている皆様に、改めて敬意と感謝の意を表しますとともに、本大会のご成功とご参会の皆様のみまますのご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

平成24年11月10日

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

代読でございます。本日はまことにおめでとうでございます。

【司会 水上】

ありがとうございました。

続きまして、熊本市長・幸山政史様、お願いいたします。

祝 辞

熊本市長 幸 山 政 史 様

代読／熊本市副市長

寺 崎 秀 俊 様

皆様こんにちは。私どもの熊本市長・幸山政史、本日公務のため参れません。私、副市長の寺崎でございます。

皆様方、73万熊本市民を代表いたしまして、熊本市によるこそお越しくございました。ありがとうございます。

本日は、第43回全国学校保健・学校医大会、熊本で開催されますことをまことに喜ばしく思っております。

ここ熊本市は、今年の4月に政令指定都市として新たなスタートを切ったところでございます。恐らく先生方も、何人かご利用いただいたと思いますけれども、昨年3月には、待望の九州新幹線

も開通いたしまして、九州の各都市のみならず、大阪方面、中国地方の各都市とも直結する都市として成長しつつある都市でございます。

本日は、全国各地から、子どもたちの健康を担っておられる学校医の先生方を初め、学校保健関係者の皆様に多く集まっております。社会情勢の変化、少子高齢化を含めまして、さまざまに複雑多様化しておりますけれども、子どもたちを取り巻く環境、ますます複雑になっております。そのそれぞれの学校現場におきまして、先生方におかれましては、日頃から学校保健活動の推進に多大なるご尽力をいただいておりますことに心から敬意を表したいと存じます。また、本日でたく長年のご功績が表彰されました皆様方におかれましても、心からお慶びを申し上げます。おめでとうございます。

さて、これから、本大会におきましては、「子どもたちの健やかな成長を願って」というメインテーマで研究、協議が進められると伺っております。まことに意義深いものと考えておりまして、今後の学校保健活動に多大な成果をもたらすものと期待いたしております。

先生方、なかなかお忙しいと思っておりますけれども、ぜひ、お時間の許す限り、熊本の魅力を満喫いただきまして、本大会の成功を心からお願いいたしております。

最後になりますけれども、本大会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様方に心から感謝を申し上げます。皆様方のますますのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、甚だ簡単ではございますが、私から市長に成りかわりましてのお祝いの言葉とさせていただきますと思います。本日は誠におめでとうございます。

【司会 水上】

ありがとうございました。

続きまして、日本学校保健会会長・横倉義武様、お願いいたします。

祝 辞

日本学校保健会 会長

横 倉 義 武 様

代読／日本学校保健会

副会長 道 永 麻 里 様

私は、日本学校保健会副会長をしております道永と申します。横倉会長からのお祝いの言葉を代読させていただきます。

第43回全国学校保健・学校医大会が開催されるに当たりまして、一言お祝い申し上げます。

このたびの記録的な九州北部豪雨で被災された皆様、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

本日お集まりの皆様には、日頃、児童生徒の健康教育に熱心にお取り組みいただくとともに、本会の学校保健活動にご支援、ご協力をいただき、心から感謝し、厚く御礼申し上げます。

また、長年にわたって学校保健の普及と向上にご尽力され、多大な成果を上げられて、本日は表彰の栄に浴されます皆様方には、心からお祝い申し上げますとともに、今後ともご健勝でますますのご活躍をお祈り申し上げます。

さて、現代において子どもたちを取り巻く環境の変化は目まぐるしく、子どもたちの心身に及ぼす健康課題は多岐にわたっております。このような、子どもたちが直面するさまざまな健康課題に適切に対応し、解決していくためには、学校、家庭及び地域社会が連携し、未来を担う子どもたちを健やかに育むことが重要な課題となっております。

このたびの大会では、「子どもたちの健やかな成長を願って」をメインテーマに研究、協議を深められることは、まことに意義深く、今後の学校保健活動の推進に多大な成果があるものと期待しております。

日本学校保健会においても、皆様もご承知のとおり、子どもたちの健康に関する調査研究、それによって得た情報の提供、新たな健康課題への対応など、学校保健に関するさまざまな活動を行っ

ております。

本年度は、これまでの本会の調査研究の成果を踏まえ、セミナーの開催や全国各地での指導者研修会など、学校保健の普及・啓発活動を実施しております。さらに、今年度は、児童生徒の健康状態サーベイランス事業で、内容の改訂を図る予定でございます。また、昨年度末、学習指導要領の改訂に準拠する「学校検尿」「学校心臓検診」の「生活管理指導表」と「学校検尿のすべて」の見直しを行いました。今年度は「学校心臓検診の実際」の改訂作業を行っています。

今後も、子どもたちの健康課題解決に積極的に取り組みたいと願っております。皆様のご協力をお願い申し上げます。

結びに、このたびの大会が、皆様にとって実りあるものとなりますように、また、本大会の今後ますますの御発展を祈念しまして、私のお祝いの言葉といたします。

平成24年11月10日

公益財団法人日本学校保健会会長

横 倉 義 武

本日は本当におめでとうございます。

【司会 水上】

ありがとうございました。

続きまして、熊本県教育長・田崎龍一様、お願いいたします。

祝 辞

熊本県教育長 田 崎 龍 一 様

代読／熊本県教育委員会

教育理事 松 葉 成 正 様

皆さんこんにちは。県の教育委員会教育理事をしております松葉と申します。

本日、全国保健・学校医大会の開催、誠におめでとうございます。お集まりの皆様方には、児童生徒のための健康保持増進のためにご尽力いただいております、大変感謝申し上げます。

また、本県の緒方先生、瀨本先生、横田先生を

初めといたしまして、先ほど表彰を受けられました皆様、誠におめでとうございます。今後も後進の指導をいただきながら活躍をしていただきたいと思います。

本日、教育長の田崎が公務が重なっており、こちらのほうに参ることができませんでした。祝辞を預かってきておりますので、私のほうから代読をさせていただきます。

全国各地から、学校医の皆様を初め多数の学校保健関係者の皆様方をここ熊本にお迎えし、第43回全国学校保健・学校医大会が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

ご参加の皆様方には、日頃から学校保健活動を通じて、子どもたちの健康の保持増進に対し、ご指導、ご協力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

さて、近年の社会環境の急激な変化は、子どもたちの心身の健康に大きな影響を与えております。学校生活においても、基本的な生活習慣の乱れ、いじめ・不登校などのメンタルヘルスに関する課題、飲酒・薬物乱用などの問題行動、アレルギー疾患、感染症など、現代的な健康課題が顕在化しております。また、子どもが被害者となる事件・事故や自然災害への対応など、通学路を含めた学校における子どもたちの安全確保が重要な課題となっております。

このような課題に適切に対応していくためには、学校保健、学校安全に取り組む校内の組織体制を整備し、学校、家庭、地域の連携を一層深めるとともに、子どもたちが自らの健康課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に行動できる生きる力を育む健康教育を推進していくことが大切です。

熊本県教育委員会では、平成21年3月に、くまもと「夢への架け橋」教育プランを策定し、「未来を拓く『くまもとの人』づくり」を基本理念として、家庭や地域と連携しながら、子どもたちの健やかな成長を目指した取り組みを推進しているところでございます。

このような中、本県において全国の学校医の皆様方が一堂に会し、「子どもたちの健やかな成長を願って」をメインテーマとして、分科会を初め、

現代の子どもたちの身体の二極化に関するシンポジウムなどが行われますことは誠に意義深く、皆様方のご意見、ご提言が今後の子どもたちの健康の保持増進につながるものと確信しております。

結びに、本大会の開催に当たりご尽力をいただきました日本医師会、熊本県医師会を初め関係の皆様方に心より感謝を申し上げますとともに、今後一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。お祝いの言葉といたします。

平成24年11月10日

熊本県教育長 田 崎 龍 一

代読。本日はまことにありがとうございます。

【司会 水上】

ありがとうございました。

ご来賓の皆様よりご挨拶を頂戴いたしました。

それではここで、主催者側の関係者の皆様を紹介させていただきます。

主催者側関係者 紹介

秋田県医師会副会長 坂 本 哲 也 様

(次期担当県医師会副会長)

日本医師会常任理事 小 森 貴

日本医師会常任理事 石 川 広 己

日本医師会常任理事 道 長 麻 里

【司会 水上】

それでは、これをもちまして、第43回全国学校保健・学校医大会の開会式並びに表彰式を終了させていただきます。

皆様まことにありがとうございました。